

1. 件 名：原子力災害対策中央連絡会議に係る事前打合わせ
2. 日 時：令和5年12月13日 10:00～11:30
3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓
4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）  
原子力規制庁 緊急事案対策室  
川崎企画調整官、反町専門職、酒井専門職  
東京電力ホールディングス株式会社  
原子力運営管理部 防災安全グループ グループマネージャ 他2名  
関西電力株式会社  
原子力事業本部 原子力安全・技術部門 安全・防災グループ  
チーフマネジャー 他1名  
中国電力株式会社  
電源事業本部 原子力運営グループ マネージャ 他1名  
日本原子力発電株式会社  
総務室 労務グループ マネジャー  
原子力エネルギー協議会  
副長 他1名

5. 要 旨

原子力エネルギー協議会等から、令和6年1月17日の第13回原子力災害対策中央連絡会議における原子力事業者発表資料の準備状況について、資料1～資料5に基づき説明があった。

原子力規制庁から、各議題の資料について表現見直しや記載の適正化をコメントしつつ、会合に向けた各議題の資料準備は良好であることを確認した。

原子力エネルギー協議会等から、本日の面談でのコメントを踏まえ、資料準備を進める旨回答があった。

6. その他

配布資料：

- 資料1 島根原子力発電所における安全性向上への取り組みについて（中国電力株式会社）
- 資料2 原子力災害時における実動組織にお願いしたい支援事項（関西電力株式会社）
- 資料3 支援組織との連携訓練に関して（令和5年度 実績）

(東京電力ホールディングス株式会社)

資料4 関係機関と連携した訓練等の実施状況について【2023年度予定及び実績】(原子力エネルギー協議会)

資料5 原子力災害時オンサイト医療に係る取り組み状況について(原子力エネルギー協議会)